

# 浦幌町立博物館だより

令和2(2020)年10月号

編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉museum@urahoro.jp

## 博物館実習生が来ました

9月、浦幌町立博物館では久しぶりとなる「博物館実習生」がやってきました。「博物館実習」とは、学芸員となる資格を得るために、履修しなくてはならない科目です。今年は、帯広畜産大学から大学生と大学院生の2名が、9月15～22日まで、当館で博物館の実務を経験しました。

最終日の22日には、自分達が学ぶ専門分野について、簡単な展示をつくり、発表してもらいました。2人とも向学心がとても旺盛で、熱心に実習に取り組んでいました。

いつか学芸員として、共に博物館界で働ける日を楽しみにしています。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田 誠)



浦幌町立博物館の学芸員さんが熱心に活動されていることは以前から知っており、実習させて頂くことができ嬉しかったです。宿に帰ってからの反芻(はんすう)を含めても8日という実習期間は学びを深め経験を積むのに短く、あっという間に過ぎてしまいました。今回、学芸員としての生きざまを垣間見られたことが自分にとって大きく、私が目指すべき道が見えた気がしました。この度、お世話になりました方々に心より感謝を申し上げます。

帯広畜産大学大学院博士前期課程2年  
板倉来衣人



浦幌町立博物館での実習は、とても濃く、楽しい8日間であった。博物館の業務内容を実際に体験したことは、貴重な経験と多くの知見を得ることができた。そして私にとっては、博物館のあり方、学芸員のあり方、研究者としてのあり方等を考えさせられたことが、何よりも学びであったと思う。実際に活躍している方の生の声や考えを聞き、学んだことや思ったことを吸収し、これからは生かしたいと強く思った実習となった。

帯広畜産大学畜産学部4年  
東谷 麻央



### 「コロナな世相」を伝える

こんな資料を集めています!

## テイクアウトのお知らせ



感染拡大防止の観点から外食を控えようと呼び掛けられていた季節。浦幌の各食堂もテイクアウトメニューを一斉に打ち出しました。

左は旧常室小学校で営業するTokomuro Cafeによるテイクアウト特別価格のお知らせ。

上段のカコミに「3月7日より小中学校が始まるまでの月木金土日 昼も夜も」と記されており、この時代を象徴しています。

(浦幌町立博物館採集・収蔵)

### Pick up BOOK [注目の本]

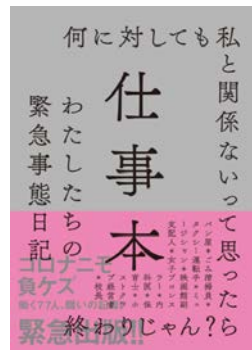
図書館から

## 『仕事本 わたしたちの緊急事態日記』

左右者編集部(編)  
左右社刊

2020年6月17日 発行

四六判変型 並製 446頁



パン屋、ゴミ清掃員、タクシー運転手…日本で働く77人の多種多様な人たちによる、政府の緊急事態宣言の発令中をどのように過ごし、どのような思いでいたかを日記形式で綴られた一冊です。

この77人は全くの他人ですが、仕事を通してどこかで繋がっており、誰かの生活を支え合っていることが実感できると思います。

【図書館での配架場所】

新刊コーナー  
分類記号(背ラベル)→ 916シ

(浦幌町立図書館 司書 山崎菜摘)